

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東  
 コード番号 3150 URL http://www.gremz.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 政臣  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部 嘉雄 TEL 03-5769-3500  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,226	19.0	1,010	79.6	1,022	75.6	672	72.9
2020年3月期第1四半期	3,552	37.6	562	58.7	582	60.3	388	62.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 673百万円 (73.2%) 2020年3月期第1四半期 388百万円 (62.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	59.58	58.66
2020年3月期第1四半期	34.46	34.01

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	8,544	5,592	65.4
2020年3月期	8,638	5,133	59.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,589百万円 2020年3月期 5,129百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	19.00	24.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	5.00	—	9.50	14.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うことを決議いたしました。2020年3月期につきましては当該株式分割前の実際の配当金の金額、2021年3月期の配当予想につきましては株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、配当予想の修正につきましては、本日（2020年7月31日）公表いたしました「配当予想の修正（市場変更記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,232	9.7	1,245	23.6	1,254	20.6	827	17.6	36.65
通期	16,853	8.8	2,300	9.2	2,318	6.9	1,546	4.3	68.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うことを決議いたしました。これに伴い、2021年3月期の業績予想につきましては、期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しています。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	11,645,400株	2020年3月期	11,645,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	361,726株	2020年3月期	362,326株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	11,283,199株	2020年3月期1Q	11,281,644株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国内外の経済活動の停滞や個人消費の低迷により、景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言解除により持ち直しの動きが見えるものの、総じて厳しい状況で推移しました。

当社グループの事業につきましては、コスト削減やエネルギーの効率的な活用を促進する商品・サービスを取り扱っていることから、景気の変動にかかわらず需要は安定しています。しかしながら、催事販売を活用して住宅用太陽光発電システムや蓄電池を販売するスマートハウスプロジェクト事業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で大型商業施設に臨時休業が広がったことで、販売活動の機会減少により催事販売での受注は減少しました。この対策として、催事回数の減少を補完するために既存顧客に対するテレマーケティングによる営業を強化しました。事業者向けに電力基本料金削減コンサルティングや各種省エネ商材を販売するエネルギーコストソリューション事業については、受注は順調に推移しました。電力の小売を行う小売電気事業についても前期に引き続き順調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は4,226百万円（前年同四半期比19.0%増）、営業利益は1,010百万円（前年同四半期比79.6%増）、経常利益は1,022百万円（前年同四半期比75.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は672百万円（前年同四半期比72.9%増）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

#### [エネルギーコストソリューション事業]

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電子ブレーカーの販売をはじめ、LED照明・業務用エアコン・トランスなどの各種省エネ設備の販売を推進し、顧客に電力の運用改善・設備改善などの提案をしてまいりました。また、新たに事業者向けに太陽光発電設備の販売を開始し、順調に受注を伸ばしています。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は1,455百万円（前年同四半期比20.3%増）、セグメント利益は519百万円（前年同四半期比75.6%増）となりました。

#### [スマートハウスプロジェクト事業]

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により催事販売への影響がありましたが、太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の増加といった市場環境による底堅い蓄電池への需要があることから、既存顧客に対するテレマーケティングによる営業の強化や、ハウスメーカーとの提携販売、VPP（バーチャルパワープラント（注））の活用といった多様な販売手法を活用し、蓄電池の単体販売や、住宅用太陽光発電システムと蓄電池のセット販売を積極的に推進してまいりました。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は873百万円（前年同四半期比3.4%減）、セグメント利益は118百万円（前年同四半期比47.8%増）となりました。

(注) バーチャルパワープラント：分散して存在するいくつかのエネルギーリソース（太陽光発電システム・蓄電池など）をエネルギーマネジメント技術により統合制御し、あたかも一つの発電所のように利用するしくみ。

#### [小売電気事業]

小売電気事業につきましては、電力の調達改善を顧客に提案することにより、順調に受注を伸ばしております。また、新型コロナウイルスの影響により電力需要が減少したことで電力調達価格が低下し、利益率が向上する結果となりました。その結果、小売電気事業の売上高は1,897百万円（前年同四半期比31.9%増）、セグメント利益は546百万円（前年同四半期比61.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,391百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が143百万円増加した一方、商品が151百万円、未収消費税等が11百万円減少したことによるものです。固定資産は2,152百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に機械及び装置が14百万円、繰延税金資産が51百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は8,544百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,182百万円となり、前連結会計年度末に比べ477百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が71百万円、1年内返済予定の長期借入金が30百万円、未払金が156百万円、未払法人税等が148百万円、未払消費税等が11百万円減少したことによるものです。固定負債は768百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が71百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は2,951百万円となり、前連結会計年度末に比べ553百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ459百万円増加いたしました。これは、親会社株主に係る四半期包括利益により673百万円増加した一方、剰余金の配当により214百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月1日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,176,111	4,319,631
受取手形及び売掛金	1,545,159	1,536,925
商品	605,504	453,591
前払費用	78,256	75,218
未収還付法人税等	—	3,045
未収消費税等	11,515	—
その他	9,201	11,208
貸倒引当金	△8,585	△8,038
流動資産合計	6,417,164	6,391,581
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	106,226	103,290
機械及び装置(純額)	743,787	728,874
車両運搬具(純額)	19,945	19,104
工具、器具及び備品(純額)	86,919	87,095
土地	123,877	123,877
建設仮勘定	730	730
有形固定資産合計	1,081,486	1,062,973
無形固定資産		
ソフトウェア	16,724	17,047
無形固定資産合計	16,724	17,047
投資その他の資産		
投資有価証券	626,753	628,123
長期貸付金	5,000	5,000
繰延税金資産	88,040	36,206
敷金及び保証金	372,752	372,856
その他	30,473	30,350
投資その他の資産合計	1,123,020	1,072,535
固定資産合計	2,221,231	2,152,557
資産合計	8,638,395	8,544,139

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	838,210	766,626
1年内返済予定の長期借入金	419,006	388,160
未払金	579,596	423,555
未払法人税等	460,688	311,743
未払消費税等	203,368	192,021
預り金	15,252	47,353
資産除去債務	—	4,515
その他	144,222	48,893
流動負債合計	2,660,344	2,182,868
固定負債		
長期借入金	769,481	698,130
資産除去債務	73,413	68,971
その他	1,727	1,727
固定負債合計	844,621	768,828
負債合計	3,504,966	2,951,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	599,249
資本剰余金	341,951	341,422
利益剰余金	4,680,345	5,138,240
自己株式	△490,265	△489,453
株主資本合計	5,131,281	5,589,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,331	△214
その他の包括利益累計額合計	△1,331	△214
新株予約権	3,479	3,196
純資産合計	5,133,428	5,592,441
負債純資産合計	8,638,395	8,544,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,552,538	4,226,778
売上原価	2,092,403	2,367,729
売上総利益	1,460,134	1,859,048
販売費及び一般管理費	897,736	849,026
営業利益	562,398	1,010,021
営業外収益		
受取利息	18	9
受取配当金	1,750	6,626
受取手数料	6,583	6,358
助成金収入	18,584	174
その他	64	435
営業外収益合計	27,001	13,604
営業外費用		
支払利息	1,445	1,136
支払手数料	5,575	—
その他	97	143
営業外費用合計	7,118	1,280
経常利益	582,281	1,022,345
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	155	198
固定資産売却損	484	191
特別損失合計	640	389
税金等調整前四半期純利益	581,641	1,021,958
法人税、住民税及び事業税	146,849	298,344
法人税等調整額	46,064	51,340
法人税等合計	192,914	349,685
四半期純利益	388,726	672,273
親会社株主に帰属する四半期純利益	388,726	672,273



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	388,726	672,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	1,117
その他の包括利益合計	—	1,117
四半期包括利益	388,726	673,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388,726	673,390

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,209,656	904,464	1,438,417	3,552,538
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,209,656	904,464	1,438,417	3,552,538
セグメント利益	295,877	79,964	339,196	715,037

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	715,037
全社費用(注)	△152,639
四半期連結損益計算書の営業利益	562,398

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,455,139	873,879	1,897,758	4,226,778
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,455,139	873,879	1,897,758	4,226,778
セグメント利益	519,652	118,165	546,215	1,184,033

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,184,033
全社費用(注)	△174,011
四半期連結損益計算書の営業利益	1,010,021

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (株式分割)

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、株式分割を実施する旨の決議をしております。

## 1. 株式分割の目的

株式分割により投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

2020年8月31日を基準日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割いたします。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	11,645,400株
今回の株式分割により増加する株式数	11,645,400株
株式分割後の発行済株式総数	23,290,800株
株式分割後の発行可能株式総数	48,000,000株

(注) 上記は2020年6月30日現在の発行済株式総数に基づくものであり、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に増加する可能性があります。

## (3) 分割の日程

基準日公告日	2020年8月14日
基準日	2020年8月31日
効力発生日	2020年9月1日

## 3. その他

今回の株式分割に際しての資本金の額の変更はありません。